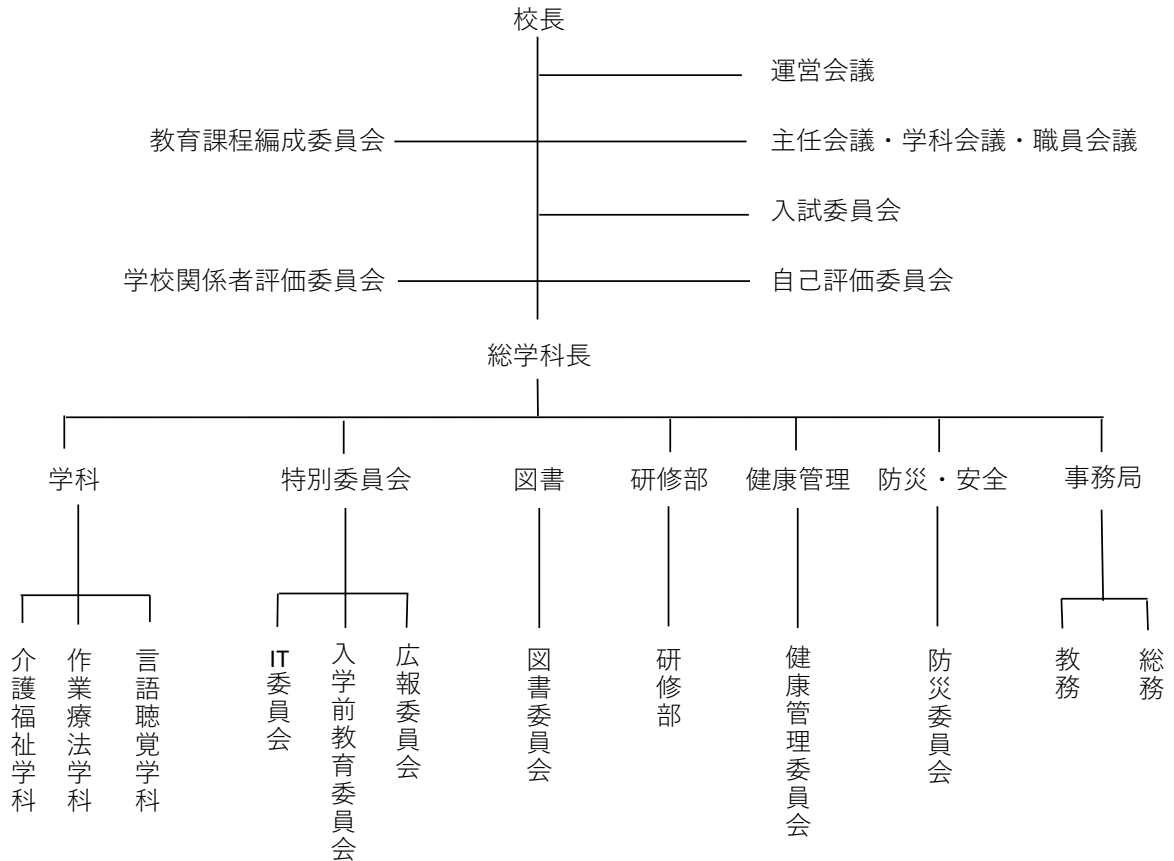


## 各学科の教育

### ●教育上の基本組織

【サンビレッジ国際医療福祉専門学校 組織図】



### ●収容定員、入学者、在学者数

#### 収容定員

課程名	学科名	昼夜区分	修業年限	入学定員	総定員	学級数
教育・社会福祉専門課程	介護福祉学科	昼間	2年	40名	80名	1
医療専門課程	作業療法学科	昼間	3年	20名	60名	1
医療専門課程	言語聴覚学科	昼間	3年	20名	60名	1

入学者及び在校生数（2024年度）5月1日現在（ ）は公共職業訓練生数

学 科 名	入学者	1学年	2学年	3学年	合計
介護福祉学科	35 (6)	35 (6)	34 (6)		69 (12)
作業療法学科	6	6	14	8	28
言語聴覚学科	8	8	8	8	24
合計	49 (6)	49 (6)	56 (6)	16	121 (12)

●入学に関する受け入れ方針

本校は、国家試験合格のみを目指すのではなく、卒業後、地域社会を支える実践力を持った専門職の養成を目的としている。そのため、入学試験においては本校教育によって実践力を獲得するための基礎力を備えているかを確認する。また、高等学校卒業者の他、社会人の入学にも積極的に取り組む。特に介護福祉学科においては、離職者訓練などの公共職業訓練生を受け入れている。留学生については、日本語検定 N2 相当者を受け入れる。

●教育課程（別表 1～3）

●進級・卒業要件等

1 成績評価

介護福祉学科においては履修科目の修得認定を、作業療法学科、言語聴覚学科においては履修科目の単位修得の認定を、学校運営会議を経て学校長がおこなう。

①学科試験及び実習の成績評価は原則として、100点満点とし、得点との関係は次のとおりとする。（ただし、得点は小数点第一位を四捨五入する。

80点以上 優

70点以上 良

60点以上 可

60点未満 不可

上記成績評価が可以上の場合を合格とし、介護福祉学科においては履修科目の認定を作業療法学科、言語聴覚学科においては履修科目の単位修得の認定を行う。

②介護福祉学科の「医療的ケア I・II」の成績評価は、筆記試験と演習試験によって行う。はじめに筆記試験を行い、その得点が90点以上に達した場合に演習試験を受けることができる。演習試験は100点で合格となる。なお、当該科目評価は筆記試験及び演習試験合格に至る受験回数および態度を基に行う。すべて初回で合格となった場合には、筆記試験の得点が評点となり、回数を重ねるごとに減点される。

③成績は、当該科目の担当教員が学科試験、平素の学習状況、出席状況、レポート等により総合的に評価する。

- ④実習（介護実習、臨床実習）の成績は、実習指導者からの評価、提出された記録、レポートのほか、実習報告等により学科会議において総合的に評価する。
- ⑤学科試験においては、出席回数が講義数の3分の2に満たない者については、受験資格を有しない。実習（介護実習、臨床実習）においては、原則実習日数の5分の4に満たない者（無断欠席等が認められた場合を含む）については、評価をしない。

## 2 進級要件

次の各号のいずれかにも該当しないこと。

- ① 当該年次の授業科目のうち2科目以上が不可となった者
- ② 介護福祉学科においては、「生活支援技術A」「介護実習」のいずれか1科目の評価が不可となった者
- ③ 作業療法学科、言語聴覚学科においては、専門分野の授業科目のうち1科目以上が不可となった者
- ④ 欠席日数が各学年を通じて出席すべき日数の3分の1を超えた者
- ⑤ 学習態度が良好でない者

## 3 卒業要件

学則に規定される各学科のすべての授業科目の合格及び最終学年の総合試験の合格

## 4 進級・卒業

進級・卒業は要件を満たした学生について、学科試験及び介護実習・臨床実習の成績並びに日常の修学状況等を総合して学校運営会議の議を経て学校長が認定する。

### ●卒業時取得可能な資格

国家試験受験資格及び専門士の称号を得ることができる。

介護福祉学科は介護福祉士国家試験、作業療法学科は作業療法士国家試験、言語聴覚学科は言語聴覚士国家試験の受験資格が与えられる。

介護福祉学科は専門士（教育・社会福祉専門課程） 作業療法学科及び言語聴覚学科は専門士（医療専門課程）の称号を授与される。

### ●卒業生

令和4年度卒業生

介護福祉学科 20名 作業療法学科 8名 言語聴覚学科 8名

### ●就職指導

本人の希望、適性、現場実習の状況を踏まえ、担任を中心に個別相談を受けながら、就職先を決定していく。多くの学生は実習地又は数か所の施設を見学し就職先を決定する。

別表1

2024年度

介護福祉学科 開講科目及び担当者一覧

領域	ページ	授業科目	2024年度担当者	時間数		1年(29期生)				2年(28期生)				備考	
				指定規則	卒業必修	1年前期		1年後期		2年前期		2年後期			
						時間数	講義数	時間数	講義数	時間数	講義数	時間数	講義数		
人間と社会	人間の理解	1-1	人間の尊厳と自立	小泉・砂川・松野	30	30	16	8	14	7					
		1-2~4	人間関係とコミュニケーションA	砂川・小西・井口	30	30	28	14	2	1					
		1-5~7	人間関係とコミュニケーションB	神谷・和田・岡本・平井・砂川	60	30	16	8	14	7					
		2-1	人間関係とコミュニケーションB	小泉・和久井	30	30							30	15	
	社会の理解	1-8	社会の理解 A	砂川あや	60	30			30	15					
		2-2	社会の理解 B	砂川あや	60	30					30	15			
	選択科目	1-9	社会福祉入門	砂川	90	30			30	15					
		1-10	ことばと生きる力	藤吉・美谷添・松岡	90	60	30	15	30	15					
			小計		(240)	270	90	45	120	60	30	15	30	15	
	介護	介護の基本	1-11	介護の基本 A	藤井尚子	180	30	30	15						
1-12			介護の基本 B	小泉・砂川	180	30	12	6	18	9					
1-13			介護の基本 C	小泉・大塚	180	30	30	15							
2-3~5			介護の基本 D	高津・阿部・小泉	180	30					26	13	4	2	
2-6			介護の基本 E	和久井・小泉	180	30							30	15	
2-7~9			介護の基本 F	近藤・白石・浦川	180	30							30	15	
コミュニケーション技術		1-14~15	コミュニケーション技術 A	和久井・玉城・大塚	60	30	12	6	18	9					
		2-10~11	コミュニケーション技術 B	大塚・玉城・井口	60	30					22	11	8	4	
生活支援技術		1-16~17	生活支援技術 A	和久井・小泉	300	90	68	34	22	11					
		1-18	生活支援技術 B	和久井・介護福祉学科教職員	300	30	24	12	6	3					
		2-12	生活支援技術 C	倉内啓子	300	60					42	21	18	9	
		2-13~15	生活支援技術 D	松岡・高田・村木・小西・和久井	300	60					60	30			
		2-16~18	生活支援技術 E	中島・窪田・安藤・早川・小泉	300	60					40	20	20	10	
介護過程		1-19	介護過程 A	介護福祉学科教員	150	60	36	18	24	12					
		2-19~20	介護過程 B	和久井・砂川淳・新生メディカル	150	60					60	30			
		2-21	介護過程 C	小泉・大塚・和久井	150	30					30	15			
介護総合演習		1-20	介護総合演習 A	介護福祉学科教員	120	30	6	3	24	12					
		2-22~24	介護総合演習 B	介護福祉学科教員・安田	120	30					18	9	12	6	
		2-25	介護総合演習 C	介護福祉学科教員・藤瀬	120	30					26	13	4	2	
		2-26	介護総合演習 D	介護福祉学科教員	120	30					22	11	8	4	
介護実習		1-21~23	介護実習 I-1		120	32	32								
		1-24	介護実習 I-2		120	80			80						
		1-25	介護実習 I-3		120	32			32						
	2-27~29	介護実習 I		120	120					120					
	2-30	介護実習 I		120	40					40					
		2-31	介護実習 II		160							160			
		小計		(1260)	1274	250	109	224	56	506	173	294	67		
ここからだのしくみ	ここからだのしくみ	1-26	ここからだのしくみA	鶴岡・川瀬勢・松岡・川瀬由・吉村・OT多和田・本間	120	60	30	15	30	15					
		1-27	ここからだのしくみB	鶴岡・OT今井・吉村・松岡・川瀬由・本間	120	60	30	15	30	15					
	発達と老化の理解	1-28	発達と老化の理解 A	石牧良浩	60	30	30	15							
		1-29	発達と老化の理解 B	大塚明美・保野園交流	60	30			30	15					
	認知症の理解	1-30	認知症の理解 A	桑原陽	60	30			30	15					
		2-32	認知症の理解 B	桑原陽	60	30					30	15			
障害の理解	1-31	障害の理解 A	小泉・佐々木・松岡	60	30	18	9	12	6						
	1-32~34	障害の理解 B	川瀬勢・川瀬由・鶴岡	60	30			30	15						
医療的ケア	医療的ケア	1-35	医療的ケア I	鶴岡・吉村・榎井	50以上	31	3	2	28	19					
		2-33	医療的ケア II	鶴岡・川瀬由・榎井	50以上	31					31	31			
		小計			362	111	56	190	100	61	46	0	0		
合計					1850以上	1906	451	534	597	324					

別表2

2024年度		作業療法学科 開講科目及び担当者一覧				2024年度 担当予定者										
区分	教育内容	ページ	授業科目	分野	履修単位	卒業必修		1年次		2年次		3年次				
						単位	時間	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
基礎分野	科学的思考の基礎・社会の理解 人間の思考の基礎・人間と生活	1-1	ことばと生きる力		太田 かよ子	2	40	34	6							
		1-2	教育学		小林 月子	1	24	24								
		1-3	心理学		森 和歌子	1	24	24								
		1-4	法学		坂本 一也	1	20	20								
		1-5	経済学		高橋 勉	1	20	20								
		1-6	体育		上田 真也	1	40	28	12							
		1-7	自然科学の基礎		太田 かよ子	1	24	24								
		1-8	地域の暮らし		廣瀬 武・今井 勝紀	1	20		20							
		1-9	生物学		三宅 崇・三宅 恵子・速水 葉月	1	24	24								
		1-10	情報統計学		高橋 健	1	24	24								
		1-11	医学用語		太田 かよ子	1	20		20							
		1-12	英会話		所 温子	1	24	24								
		1-13.14.15.16	コミュニケーション演習		佐々木 ゆかり 井口 雅子 近藤 治子 浅井 彰子	1	30	8	8	8	8	6				
小計						14	334	254	80	0	0	0	0			
専門基礎分野	人体の構造と機能 及び心身の発達	1-17.18.19.20	解剖学	I神経系 II内臓系 III運動器	千田 隆夫 小川 名美 中島 啓一郎	3	90	10	20	6	24					
		1-21	解剖学実習	体表解剖	中島 啓一郎・白石 友美	1	40	40								
		1-22	生理学	講義	太田 かよ子	2	48	30	18							
		1-23.24.25	生理学実習	実習	太田 かよ子 高田 幸枝	1	40	12	12							
		1-26	運動学総論	総論	中島 啓一郎	1	30	16								
		1-27	運動学各論	神経 上肢・下肢	白石 友美 中島 啓一郎	1	30	14	30							
		1-28	運動学実習	実習	中島 啓一郎・今井 勝紀	1	30	30								
		1-29.30.31	人間発達	講義 こども園見学	濱家 徳子 白石 友美 他	2	48	30	18							
		小計						12	368	192	164	0	0	0	0	
		専門基礎分野	疾病と障害の 成り立ち及び 回復過程の 促進	1-32	病理学概論		西脇・横田・小山・市原	1	24	24						
				2-1	臨床心理学		川北 紗里衣	1	24		24					
				2-2	リハビリテーション学		中島 啓一郎 他	3	72		44	28				
				2-3	一般臨床医学Ⅰ		今村 肇	1	24		24					
2-4	一般臨床医学Ⅱ				佐々木 ゆかり 他	1	24		24							
2-5	疾病障害学(内科系)				兼村・岩下・白上・境・今井(健)・末次	1	24		20	4						
2-6	疾病障害学(整形外科系)				西本 裕	1	24		24							
2-7	疾病障害学(神経系)				井上 賢品	2	48		16	32						
1-33	疾病障害学(精神系Ⅰ)				板谷 春樹	1	24		24							
2-8	疾病障害学(精神系Ⅱ)				板谷 春樹	1	24		24							
1-34	疾病障害学(小児系)				中島 俊彦・後藤 加壽美	1	24	24								
小計						14	336	48	24	176	88	0	0			
専門基礎分野	メンタル保健 シロキョウ福祉と の理			1-35	人間の自立と尊厳		白石 友美・石原 美智子	1	24	24						
		1-36	リハビリテーション概論		今井 勝紀	1	24	24								
		1-37	社会保険学Ⅰ		小林 月子	1	24		24							
		2-9	社会保険学Ⅱ		林・砂川・大窪・鶴岡・高木・堀	1	24		24							
		小計						4	96	48	24	24	0	0	0	
専門分野	基礎作業療法学	1-38	作業療法概論		今井 勝紀	1	24	24								
		2-10	基礎作業学講義		今井 勝紀	1	24		24							
		1-39~44	基礎作業学実習	下記別表	作業療法学科教員	1	40		40							
		2-11	レクリエーション演習		佐々木 ゆかり・今井 勝紀	1	30		30							
		2-12	臨床運動学		廣瀬 武・今井 勝紀	1	24		24							
	小計						5	5	142	24	40	54	24	0	0	
	学管療作 理療法	3-1	作業療法管理理学		今井 勝紀 他	2	48						24	24		
		小計						2						20	28	
		作業療法 評価学	2-13	作業療法評価学Ⅰ		廣瀬・今井・白石	2	48		48						
			2-14	作業療法評価学Ⅱ		佐々木・白石・中島	2	48		48						
			2-15	作業療法評価学演習Ⅰ		廣瀬・今井・白石 他	1	30		30						
	2-16		作業療法評価学演習Ⅱ		林 節也 他	1	30		10	20						
	小計						5	6	156	0	0	136	20	0	0	
専門分野	作業療法 治療学	2-17.18.19.20	身体障害Ⅰ	中枢神経疾患(脊髄含む)	廣瀬・今井・白石	3	72		50	22						
		2-21.22.23	身体障害Ⅱ	整形外科疾患	廣瀬・吉井・工藤	2	48		10	38						
		3-2	身体障害Ⅲ		中島 啓一郎・廣瀬 武	1	24					24				
		2-24.27	精神障害Ⅰ		佐々木・下村・大下	2	48		26	22						
		2-28	精神障害Ⅱ		佐々木 ゆかり・林 昌吾	1	30			30						
		2-29	高次脳機能障害		林 節也	2	48		40	8						
		2-30	老年期障害		林 節也	2	48		38	10						
		2-31	発達障害Ⅰ		松田 孝弘・白石 友美	2	48		48							
		2-32	発達障害Ⅱ		中川 等史・白石 友美	2	48		48							
		2-33	義肢・装具		白石 友美・廣瀬 武	1	30			30						
		1-45	日常生活活動学		林 節也	2	48		48							
		1-46	日常生活支援演習		林 節也・白石 友美	1	30		30							
		2-34	支援機器Ⅰ		高木 正剛・谷合 義旦	1	24					24				
		3-3	支援機器Ⅱ		中島 啓一郎・谷合 義旦	1	30						14	16		
		3-4.5	総合作業療法演習		今井 勝紀 他 渡辺 崇史 鈴木 孝治	2	60						4	24		
		小計						19	25	636	0	78	260	184	74	40
		専門分野	作業療法 学	1-47	地域作業療法概論		今井 勝紀	1	20		20					
				3-6	地域作業療法学		林・川瀬・花井	1	24					24		
				1-48	地域作業療法学実習Ⅰ		佐々木 ゆかり 他	1	40		40					
3-7	地域作業療法学実習Ⅱ				今井 勝紀 他	1	40					28	12			
小計						4	4	124	0	60	0	0	52	12		
専門分野	臨床実習	1-49	臨床実習Ⅰ		中島 啓一郎	2	90		90							
		2-35	臨床実習Ⅱ		今井 勝紀	4	180			180						
		3-8	臨床実習Ⅲ		林 節也	15	675					675				
		3-9	臨床実習Ⅳ		林 節也	1	45						45			
		小計						22	22	990	0	90	0	180	675	0
合計						101	108	3230	566	560	650	496	821	80		

別表 基礎作業学実習(内訳)

ページ	種目	担当者	時間
	オリエンテーション	佐々木 ゆかり	
1-40	調査	廣瀬 武	12
1-41	縫紉Ⅰ	白石 友美	8
1-42	縫紉Ⅱ	佐々木 ゆかり	8
1-43	手工芸	佐々木 ゆかり	6
1-44	塗り絵・ちぎり絵	今井 勝紀	6

2024年度		言語聴覚学科 開講科目及び担当者一覧										
区分	教育内容	ページ	授業科目	2024年度 担当予定者	規定単位	1年 23期生		2年 22期生		3年 21期生		備 考
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	
基礎分野	人文科学	1-1	ことばと生きる力	木田 かよ子	2	30						
		1-2	教育学	小林 月子		30						
	社会科学	1-3	法学	坂本 一也	2	20						
		1-4	経済学	高橋 勉		20						
	自然科学	1-5	生物学	玉家(前)・玉家(現)・湯本	2	30						
		3-1	情報処理 I	言語聴覚学科教員					12	3		
		3-2	情報処理 II	高橋 健					15	15		
		3-3	統計学	高橋 健					30			
	外国語	1-6	基礎英語	小林 月子	4	30						
		2-12	英会話	所・小林				30				
		2-3	医学英語	倉知 雅史					20			
		3-4	英文抄読	松岡 敦子					20			
保健体育	1-7,8,9	保健体育	上田・廣瀬・木田	2	40	20					体育はOT合併 講義はSTのみ	
			小計		12	200	20	30	20	77	18	
専門基礎分野	基礎医学	1-10	医学総論	今村 翠	3	24						
		1-11	解剖学 I	小川 名美		15	15					
		1-12	生理学	太田 かよ子		24	24					
		1-13	病理学	横田 修一 他		24						
	臨床医学	1-14	内科学(老年医学を含む)	今村 翠	6		24					
		1-15	小児科学	後藤・中島		24						
		1-16	精神医学	坂谷 春樹			24					
		2-4	リハビリテーション医学	太田 かよ子 中野 幸子					30			
		2-5	耳鼻咽喉科学	神前・中野 幸子					30			
		1-17	臨床神経学	井上 賢晶		24	24					
	1-18,1,2,3,4	形成外科学	花井 祥太		24							
	臨床歯科学	1-19,1,2,3	臨床歯科医学・口腔外科学	花井 祥太	1	24						
	音声言語聴覚医学	1-20	呼吸・発声発語系医学	森(男)・大田・甲松	3		30					
		1-21	聴覚系医学	伊藤 昌代		24						
		1-22	神経系医学	倉知・白石		20	10					
	心理学	1-23	一般心理学	森 和歌子	7	24						
		2-6	臨床心理学	川北 紗里衣				30	30			
		1-24	生涯発達心理学	石牧 良浩			30					
		2-7	学習・認知心理学	岡田 順介				30	30			
		2-8	心理測定法	海内 貴樹				30				
言語学	2-9	言語学	鈴木 建次郎	2			30	30				
音声学	1-25	音声学	鈴木 建次郎	2	30	30						
音響学	1-26	音響学	鈴木 建次郎	2		30						
	2-10	聴覚心理	鈴木 建次郎				30					
言語発達学	1-27	言語発達学	河瀬 未来	1	30							
社会福祉教育	3-5	社会保障制度(関係法規含む)	倉知・森(和)	2					30			
	2-11	リハビリ概論	神谷・今井					15				
	1-28	地域福祉論	湯川・神谷		30							
			小計		29	317	265	195	120	0	30	
専門分野	言語聴覚障害学総論	1-29	言語聴覚障害学総論	湯川 朗子 他	4	20	20					
		2-12	言語聴覚障害学診断学	森(和)・森(晃)				20	20			
	失語・高次脳機能障害	1-30	失語症概論	森 晃雄	6		30					
		2-13	失語症演習 I	森(和)・森(晃)				30	30			
		3-6	失語症演習 II	森(和)・森(晃)・井上						45		
		2-14	高次脳機能障害学	森(晃)・森(和)				30	30			
	言語発達障害学	1-31	言語発達障害学概論	河田・松岡	6	30	30					
		2-15,16	言語発達障害学演習 I	寺田・河瀬・河田 他				60	30			
		3-7,8	言語発達障害学演習 II	寺田・河瀬						30		
	発声発語嚥下障害学	2-17	音声障害	森 和歌子	9			30				
		1-32	構音障害 I(機能性)	安達・松岡			30					
		2-18	構音障害 II(器質性)	河瀬・森(和)・倉知				30				
		2-19	構音障害 III(運動性)	湯川・森(晃)			30	30				
		3-9	吃音	村瀬 忍 他						40		
		1-33	嚥下障害学概論	森(和)・柳橋 他			30					
	2-20,21	嚥下障害学演習 I	倉知・神谷・湯川 他			30	30					
	3-10	嚥下障害学演習 II	倉知・湯川 他					30				
	聴覚障害学	1-34	聴覚障害概論	森(和)・倉知	7		30					
		2-22	聴覚障害各論	森河 孝夫				30	30			
		2-23	聴覚障害 I(検査)	森河・秋山					30			
2-24		聴覚障害 II(補聴器)	秋山 英晴				30					
3-11		聴覚障害 III(人工内耳)	森河 孝夫						20			
3-12		視覚聴覚二重障害	森(和)・河瀬						15			
			小計		32	50	170	320	230	180		
臨床実習	2-25	臨床実習 I	森 和歌子	12				160				
	3-13	臨床実習 II	森 晃雄						320			
			小計		12			160	320			
選択必須分野	その他	1-35	解剖学 II	千田 隆夫	8	20	10					
		2-26	解剖学 III	倉知・小川				20	10			
		3-14	基礎演習	森(和)・湯川							30	
		1-36	学外体験実習 I	湯川 朗子			30					見学実習
		2-27	学外体験実習 II	倉知・森(晃)他				10	20			在宅研修・ふれあいタイム
		1-37	基礎介護技術	和久井 愛 他			30					
		3-15	セミナー	言語聴覚学科教員							90	
		3-16	卒業研究	言語聴覚学科教員						40	20	
			小計		8	50	40	30	30	40	140	
			総合計		93	617	495	575	560	617	188	